

公表: 令和 5年 3月 1日

事業所名: アトムなわ放課後等デイサービス

保護者等数(児童数) 10 回収数 9 割合 75 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されている	100%	0%	0%	0%		活動内容に応じてスペースの 使い方を工夫している
	2 職員の配置数や専門性は適切である	100%	0%	0%	0%		
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環 境になっている。また、障がいの特性に応じ、事業所 の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮 が適切になされている	50%	0%	0%	0%		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっ ている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっ ている	100%	0%	0%	0%		感染対策を徹底し、清潔を保っています
適切な支援 の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析さ れた上で、児童発達支援計画が作成されている	100%	0%	0%	0%		子どもと保護者に対する面談に基づく ニーズや課題を客観的に分析して、 個別支援計画を作成する
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドライン の「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援 (本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支 援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目 が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が 設定されている	100%	0%	0%	0%		必要な項目を適切に選択し 具体的な支援内容を設定します。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	100%	0%	0%	0%		支援計画に沿って支援を行います
	8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されている	100%	0%	0%	0%		
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、 障がいのない子どもと活動する機会がある	25%	50%	0%	25%		課外活動等で、公園・地域のイベント参加 で交流する機会を維持しています
適切な支援 の提供	10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がな された	100%	0%	0%	0%		
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供 すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づ き作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支 援内容の説明がなされた	100%	0%	0%	0%		
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・ト レーニングiv等)が行われている	0%	50%	0%	50%		家族支援プログラムを計画します
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子ども の健康や発達の状況、課題について共通理解がで きているか	100%	0%	0%	0%		
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助 言等の支援が行われている	100%	0%	0%	0%		
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等に より保護者同士の連携が支援されている	0%	50%	50%	0%	父母の会があれば参 加させていただきま す	
	16 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応 の体制が整備されているとともに、子どもや保護者 に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ 適切に対応されている	100%	0%	0%	0%		
	17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のため の配慮がなされている	100%	0%	0%	0%		口頭・書面(連絡帳・メール等)により お伝えしています
	18 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行 事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評 価の結果を子どもや保護者に対して発信されている	100%	0%	0%	0%		
19 個人情報の取扱いに十分注意されている	100%	0%	0%	0%		個人情報の管理を徹底しています	
非常時等 の対応	20 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対 応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明され ている。また、発生を想定した訓練が実施されている	100%	0%	0%	0%		
	21 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その 他必要な訓練が行われている	100%	0%	0%	0%		年に2回以上の訓練を実施しています
満足度	22 子どもは通所を楽しみにしている	100%	0%	0%	0%		
	23 事業所の支援に満足している	100%	0%	0%	0%		

〇この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。